

令和元年度原子力規制委員会 臨時会議

第29回会議議事要旨

令和元年9月13日（金）

原子力規制委員会

令和元年度 原子力規制委員会臨時会議 第 29 回会議

令和元年 9 月 13 日
10:30～11:00
原子力規制委員会庁舎内

議事次第

議題 1 : 発電用原子炉施設におけるデジタル安全保護回路のソフトウェアに起因する共通要因故障対策について

出席者 原子力規制委員会

更田委員長、田中委員、山中委員、伴委員、石渡委員

原子力規制庁

荻野長官、片山次長、櫻田原子力規制技監、山田核物質・放射線総括審議官、市村原子力規制部長、大村審議官、山形緊急事態対策監、児島総務課長、遠山技術基盤課長、西崎企画官、永瀬安全技術管理官（システム安全担当）、丸山安全規制管理官（核セキュリティ担当）、川崎安全管理調査官
他

- 冒頭、更田委員長から、本日の議題に関し、審議及び資料の一部は、核物質防護に関する情報を取り扱うため、原子力規制委員会議事運営要領第7条及び第8条の規定に基づき、非公開で開催することを確認し、出席した全委員が了解した。また、本日の審議資料について、公開可能なものは原子力規制委員会ホームページに公開することとなった。

- 事務局から、資料1-1、1-2に基づき、発電用原子炉施設におけるデジタル安全保護系の共通要因故障対策について現状と国内外の動向に関する調査結果の説明を行うとともに、規制への取り込みに関する今後の取組方針案について説明を行った。

- 審議を行った結果、今後の取組方針が了承されるとともに、今後、公開の原子力規制委員会で検討チームの設置、メンバー等について審議すべく、準備を進めるよう指示があった。

- 委員から、資料1-1の「規制対象とする「デジタル安全保護回路」の定義についても再検討する。」との表現は、正確ではないとの指摘があった。本指摘を踏まえ、「規制対象とするデジタル安全保護回路の範囲についても検討する。」と修正することとした。また、資料1-2については核物質防護に関する情報を含むため非公開とすることとした。

文責：技術基盤グループ 技術基盤課